



平成11年7月28日

日本電信電話株式会社

2000年問題対応状況と今後の取り組みについて

NTTは、西暦2000年問題を重要な経営課題と認識し、95年より全社的取り組みを開始し、99年6月末を目途に対応を進めてきました。

1. この結果、99年6月末には重要システム等次の対応を一通り完了致しました。
 - <1>155のシステムを重要システムとして位置づけ、6月末までに修正措置を経て、模擬試験まで完了。
 - <2>システム内部監査(上記<1>のシステムを含め約500システム)を実施し、現在結果を取りまとめ中。
 - <3>病院系システム(87システム)、病院機器(約2000機器)についても対応済み。
2. 不測の事態に備える危機管理計画については、99年3月末に基本方針を取りまとめ、6月末に個別システム、個別業務毎の危機管理計画を策定しました。今後、上記の監査結果等を踏まえた改善を加えるとともに、他事業者、他企業、政府等と連携した危機管理計画の検討も合わせて進めます。
3. また、1999年12月31日～2000年1月1日等のクリティカルデートには、特別警戒体制(約3200名)で臨みます。なお、危機管理体制は、2000年4月まで継続します。

4. NTTはこれまでの取組みの中で得られた情報やノウハウをNTTホームページ(URL: <http://www.ntt.co.jp/y2k/index.html>)等を通じて今後とも積極的に情報公開します。また、危機管理計画策定に重点をおいた、各種協会、団体や中小企業へのセミナーやコンサルテーション実施するとともに Korea Telecomへの危機管理計画策定支援を行うなど海外のキャリアへの支援活動も実施しています。

本件お問い合わせ先

第二部門 情報推進担当

TEL 03-5205-5262

E-Mail y2kstaff@hco.ntt.co.jp



[NTT NEWS RELEASE](#)